R.I.D 2550 TOCHIGI

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2024.09

Vol.3

Rotary

記事をタップ
ページにとびます

01 ロータリーのマジック

02 2024-25年度ガバナー 市田 登 ガバナーMessage

03 強化月間 委員長寄稿

04 GOVERNOR OFFICIAL VISIT ガバナー公式訪問

05 実施行事報告
■ローターアクト学びの交流会報告
■第28回インターアクト年次大会報告

06 新入会員紹介 物故会員

07 2024-2025.03 主要行事予定

08 会員数報告

09 地区大会のご案内

10 地区大会記念ゴルフ大会のご案内

11 コーディネーターNEWS

12 お知らせ/コラム

瀧澤家住宅（さくら市 旧氏家町）

地区大会記念
ゴルフ大会
参加者募集中
9月30日まで

ユネスコ無形文化遺産
国指定重要無形民俗文化財
鹿沼秋まつり彫刻屋台
「天神町」

国際ロータリー第2550地区【栃木】2024-2025年度

My ROTARY | Rotary International

THE MAGIC OF ROTARY

ステファニー・アーチックRI会長は、ロータリーのマジックを強調します。ロータリー会員はプロジェクトを完了するたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、マジック（魔法）を生み出しているとアーチック会長は述べます。

4つのテスト

<言行はこれに照らしてから>

1 真実かどうか
2 みんなに公平か
3 好意と友情を深める
4 みんなのためになるかどうか

THE MAGIC OF ROTARY

GOVERNOR MESSAGE

国際ロータリー第2550地区 2024-25年度ガバナー

市田 登 鹿沼ロータリークラブ

親愛なるロータリアンの皆様こんにちは。毎日暑い日が続きますが、負けることなく楽しいロータリー活動をされていることと存じます。

さて今月9月は「基本的教育と識字率向上月間」です。読み書きのできない15歳以上の人の数は、世界に約7億7500万人で、これは、全世界の成人の17%にあたります。そして、学校に通っていない子供は世界に6700万人いると言われています。その原因は、戦争や紛争、教育の環境、女性に不利な慣習や差別などがあげられます。

国際ロータリーはこの現状に対し、教育支援を行い成人の識字率向上に努めています。読むことは人を豊かにし、話すことは人を機敏にし、書くことは人を確かにする。

イギリスの哲学者、フランシス・ベーコンの言葉です。ベーコンは、哲学者としてだけではなく、政治家、法学者としても活躍しました。また、「知は力なり」という名言を残し、科学思想に大きな変革を促した人物でもあります。ただ知識を得るだけでなく、実際にその知識を力にすることが重要だとベーコンは説きました。本を読むことで自分の知識を増やすことができます。そして、話すことで、自分とは異なる考え方や視点を持つ人と出会い、自分の視野が広がることで、問題にぶつかったとしても対応できる機敏さが身につくはずです。そして、書く、つまりアウトプットすることで自分の知識を確固たるものにすることができます。

現代の情報社会では、情報が溢れ、情報を得ただけで満足してしまいがちですが、単なる知識として放置せず、話す、書くなどアウトプットすることで自分自身の「力」にしていくことが大切です。

この月間にロータリアンの皆様も、世界の識字率の現状と教育の大切さを改めて認識して頂きロータリー活動に努めていただきたいと思います。

最後に来る令和6年12月1日「ロータリーの楽しみを学び、鹿沼を知って、最高のジャズを聴いて、ロータリアンである自分に誇りを」を大会テーマに、かぬまケーブルテレビホールにて地区大会本会議が開催されます。現在、着々と準備が進められています。どうぞ皆様のご参加を心よりお待ち申し上げております。「シウマイの街鹿沼」でお会いしましょう。

CONTRIBUTION BY CHAIRPERSON

ロータリーの友 地区代表委員

鈴木 良男 鹿沼ロータリークラブ

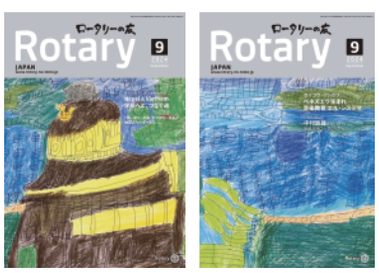
ロータリー月間に際して「ロータリーの友」～ロータリーを楽しもう～

コロナウイルス感染症の脅威が一段落しましたが、人間の活動によりアフリカ大陸でまた新たなウイルスの出現に翻弄されるこの頃です。

さて、第2550地区の市田登ガバナーは、「地区目標」を　～ロータリーを楽しもう～　と掲げました。コロナ禍の時を経てそれまでの活動を見直し、新たなロータリーの活動方針をたてロータリーを楽しむことを重点項目としました。その一つにロータリーの友の活用があります。「ロータリーの友」の情報を是非活用していただきたいのです。

皆様にお届されている「ロータリーの友」は、ロータリアンの為の機関・情報誌です。横組のページには、RIの指定記事、ロータリーの特別月間の関連記事、特集、地区やクラブの活動などが掲載されています。縦組のページにはロータリアン個人としての意見や経験談、エッセー、俳句や短歌・川柳の投稿、講演録などが掲載されています。会員歴の浅い方や、ロータリアン以外の方がお読みになっても、ロータリーの理念や活動がお分かりいただけるような編集になっています。同時に生活に役立つ情報、社会の話題を取り上げることで内容の充実が図られています。

「ロータリーの友」を活用してロータリアンの視野を広める事が出来ます。
日本の「ロータリーの友」は、国際ロータリーに地域雑誌の機関誌として認可されています。このような地域雑誌は、世界に30誌以上あります。それに加えアメリカの国際ロータリー世界本部で編集・発行している英語で書かれているＲＩの機関誌『Rotary』があります。
私達はこの『Rotary』或いは「ロータリーの友」を読むことがロータリアン3大義務の一つとなっています。
「ロータリーの友」は、電子版でもご利用頂けます。また、『友』公式Facebookもあります。
これらを、私たちの人生を豊かにするための視野を広げる手段として楽しんで下さい。
このことが、RI会長のメッセージ「ロータリーのマジック」に繋がります。



「ロータリーの友」
https://www.rotary-no-tomo.jp/

OFFICIAL VISIT
ガバナー公式訪問

2024年7月24日

宇都宮陽東ロータリークラブ

会長 広瀬 孝次　幹事 小花 伸子

2024年7月24日（水）ベルヴィ宇都宮にて、市田登ガバナー、西根伸行ガバナー補佐をお迎えしてガバナー公式訪問が実施されました。

当日は例会に先立ち、午前11時より会長・幹事会が開催され、当クラブからは佐貫直通パストガバナー、広瀬会長、玉野会長エレクト、小花幹事、増渕幹事エレクトが出席しました。

現況報告書をもとに当クラブの特色や活動状況についてお話をさせていただいたほか、会員増強の目標人数や退会防止の工夫点など様々な意見交換をさせて頂きました。市田ガバナーからは「何か地区への要望はありますか？」とのお気遣いも頂きました。

例会のガバナーアドレスでは、ステファニーA・アーチックRI会長の方針「ロータリーのマジック」の講演についてプロジェクターを用いてご教示いただき、続いて市田ガバナーの地区目標・方針を丁寧にご説明いただきました。

最後にはガバナーの地元である鹿沼市の迫力あるお祭りや美しい自然のPR動画も拝見させていただきました。

例会後、会場の外階段にて集合写真を撮影しました。終始和やかで、有意義なガバナー公式訪問となりました。

お忙しい中お越し頂き、誠にありがとうございました。

OFFICIAL VISIT
ガバナー公式訪問

2024年7月25日

大田原ロータリークラブ

会長 橋本 忠明　幹事 吉川 秀之

7月25日、大田原市黒羽ホテル花月にて市田登ガバナー公式訪問を開催しました。

年度スタートして間もないタイミングでの公式訪問でしたが、クラブ事務局の活躍で現況報告書など完成しておりましたので準備万端で公式訪問に臨むことができました。

「2024-2025年度第2550地区の会員数を1650人で試算して予算組したところ、実際には会員数1533人で当初予想よりも110人以上少ない予算で地区運営をスタートすることになりました。」というお話を市田登ガバナーよりお聞きしました。会員数減少に対する危機感と会員増強に対する市田ガバナーの強い思いが伝わる公式訪問でした。また、日本のロータリーの女性会員比率は7%で、RI全体の25%を大きく割り込んでいることに加え、女性会員が入会することでクラブの雰囲気が変わり、女性会員増強がクラブ活性化に効果的であるというお話をお伺いしました。大田原クラブでは7月に女性会員が1名入会しました。ガバナーよりバッチを授与していただき、幸先の良いスタートが切れたと思います。

また、ガバナーは地元の鹿沼市紹介の中で、「鹿沼秋まつり」の話題に触れられました。烏山の「山あげ祭」とともにユネスコ無形文化遺産登録されているそうです。

絢爛豪華な彫刻を施した屋台が26台。お囃子が音色を奏でながら屋台を曳きまわすお祭りの様子を詳しくお聞きすることができました。屋台同士が向かい合いお囃子を競演する「ぶっつけ」は大変な盛り上がりを見せるそうです。

大田原市でも9台の屋台が結集する「屋台まつり」が4月に行われています。ガバナーの卓話後の質疑では{屋台」の話題で盛り上がり、終始和やかな雰囲気で公式訪問を無事に終えることができました。

OFFICIAL VISIT
ガバナー公式訪問

2024年7月30日

烏山ロータリークラブ

会長 滝口 貴史　幹事 堀江 竜也

去る7月30日、第2グループで初めての公式訪問が那須烏山市松月にて開催されました。市田ガバナー、福田ガバナー補佐、随行として鹿沼ロータリークラブの地区副幹事の日向野様、狐塚様にも烏山ロータリークラブにお越しいただきました。

はじめに午前11時より福田ガバナー補佐進行の元、ガバナーと会長幹事を交えた会長幹事会を行いました。内容は少人数クラブのこれからの在り方や青少年交換留学生のホストファミリーのことなど多岐にわたり懇談させていただきました。

午後12時30分より市田ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。食事のあと会長点鐘、国歌斉唱、ロータリソング奉仕の理想を斉唱し、会長歓迎のあいさつ、ガバナーとのバナーの交換を行い、市田ガバナーより卓話をいただきました。市田年度の『ロータリーを楽しもう』という地区目標をお話いただきました。少人数のクラブだからできることはあると思いますが、例会のマンネリ化の打破や月ごとのロータリーの目標と合わせた例会の運営等のアドバイスをいただきました。その後RI会長の方針のVTRを拝聴しました。結びに点鐘し、記念撮影をしてガバナー公式訪問を収めました。

OFFICIAL VISIT
ガバナー公式訪問

2024年8月1日

真岡ロータリークラブ

会長 中川 宏行　幹事 小金 幹典

2024年8月1日、今年度のRI2550地区ガバナー市田登氏が、高山地区副幹事、湯澤鹿沼RC会員と第4グループ柳澤ガバナー補佐、事務局長近能様と共に真岡RCに来訪されました。

ガバナー公式訪問例会には独特の緊張感があります。
例会場に入場される際も、我々は尊崇の念を込めて拍手でお迎えしました。
市田ガバナーのお話しされる様子は温和で、若い会員でも気軽にお声掛けできるような雰囲気を醸し出されているように感じました。

ガバナーアドレスでは、今年度RI会長のテーマのおさらいから地区の目標、さらには3年間の目標なども紹介され、最後には鹿沼市のPRビデオも放映されました。
当クラブの新入会員西村英人氏がこの公式訪問例会に初めて参加し、ガバナーからバッジを授与されるという僥倖に恵まれています。新会員は殊更バッジの重みを感じたことでしょう。

なお、例会に先立って、当クラブ会長中川、幹事小金、次年度会長柳田が参加し、市田ガバナー、高山副幹事、湯澤会員、柳澤ガバナー補佐、近能事務局長との懇談会が開かれております。

事前の予定では、ガバナーアドレス終了後に1時間のオープンディスカッションが組まれていましたが、諸事情により実現できませんでした。事前に質問事項を用意していた会員もいたので、その点はやや残念に思えたところです。

この公式訪問例会が、当クラブ会員のロータリー活動のモチベーションとなることを祈っております。

OFFICIAL VISIT
ガバナー公式訪問

2024年8月5日

宇都宮90ロータリークラブ

会長 床井 忠夫　幹事 増田 智義

当クラブもロータリークラブ全体の問題である、会員増強を今年度の重要課題と位置づけています。数年前には50名を超える会員を擁しておりましたが、コロナ禍により会員減少に歯止めがかからず、本年度の開始時には40名を切る状況でした。そのため、ガバナー訪問時にこの問題について市田ガバナーと協議させていただく重要な機会として臨みました。

会長幹事懇談会においても、市田ガバナーより地区の最重要課題として会員増強を位置づけている旨のお話があり、当クラブとして新入会員を増やすとともに退会を防止するための方策としてオープン懇親例会や魅力ある例会にするために職場訪問例会を増やしていることをお話しさせていただき、併せて地区に対してはロータリーの魅力をわかりやすく外部に発信するために、野球・ゴルフ以外のクラブを横断する企画の検討をお願いしました。さらにガバナーに対し、現在の物価上昇による運営費の増加による予算不足に対する当クラブの対応をお話しさせていただきました。

これに続く例会においては、会員に対してＲＩの方針についてガバナーよりわかりやすくお話いただきました。

限られた時間ではありましたがガバナーと非常に有意義な意見交換ができ、今後のクラブ運営にどこまで反映できるかを検討していきたいと考えています。

OFFICIAL VISIT
ガバナー公式訪問

2024年8月7日

馬頭小川ロータリークラブ

会長 髙野 徹也　幹事 大熊 貞雄

2024年8月7日（水）午前11時、市田登ガバナー、福田長弘ガバナー補佐、鹿沼RCより随行の加藤昌彦地区副幹事様と川邉清地区副幹事様をお迎えして、ガバナー公式訪問が行われました。

初めに、会長幹事懇談会が開催され、当クラブから、髙野会長、大熊幹事、塩澤副会長、田所副幹事が出席し、クラブの現状や問題点等意見交換を行い、特に会員増強の件、各クラブは基より地区全体としても前年から60数名減少しており、若手会員、女性会員も含め増強が急務の事で、当クラブに於いても今年2名の退会者があり、最低2名を目標に髙野会長も強い意志をお伝えしたところでした。こうした中で、今月1名の新入会員がおり、この後の例会に於いて、新入会員セレモニーの際にガバナーよりバッジを付けて頂き、激励のお言葉を賜りました。新入会員も緊張した趣でしたが直ぐに和やかなムードになり、新年度早々明るいスタートになったのではないかと思います。

例会では、市田ガバナーより、今年度RI会長ステファニー・アーチェック氏のテーマ「ロータリーのマジック」（ロータリーの奉仕の意義を改めて気づかされて）、ガバナーは共に感謝の心を持ち、明日への生きる術になること、まさにロータリーの奉仕の理想がここにあるとの考えを気づかされたと仰られました。

今年度の地区のテーマ「ロータリーを楽しもう」です。ロータリーの楽しみを知り、真の楽しみを見つけ、ロータリアンで良かった、この喜びを一人でも多くの人に分かち合いたいという心が会員増強に繋がって行くものとの想いを述べられました。

市田ガバナーからの心温まるお話、アドバイスを頂戴し、これからのクラブ運営、会員増強に活かしてまいりたいと思います。公式訪問、誠にありがとうございました。会員一同心より御礼申し上げます。

EVENT REPORT No,01

2024年6月22日

ローターアクト学びの交流会

足利東ローターアクトクラブ
2023-24年度 会長 田邉 裕司

「ローターアクトとは・・・そしてこれらか」

開催日時：2024年6月22日（土）13：00～
開催場所：ニューミヤコホテル 足利本館3階
参加人数：32名（RC:10名、RAC: 22名）

■交流会目的・趣旨

足利東ローターアクトクラブは、約3年前を最後にメンバーの大学卒業時期とコロナウイルス流行が重なり、活動を一時中断していましたが、今年度より活動を本格的に再開する運びとなりました。活動を再開するに当たり、パスト会長の田邉が、2016-17年度地区ローターアクト代表を務めた経験から今一度、地区内アクターの結集を図りたいと考えていました。今回は"ローターアクト学びの交流会"を開催し、ローターアクトについて基礎から学び、情報交換、資質の向上、および相互の懇親等を活性化することを目的としていました。これにより各々のリーダーとしての資質を高めるだけでなく、各クラブのさらなる発展、活性化を支える気づきの機会となるよう開催を致しました。

■交流会テーマ『ローターアクトとは…そしてこれから』

ローターアクトは、奉仕活動を通して地域社会、さらには世界の人々との親睦を深めると共に、若者の専門的技能や指導力を養うことを基本方針としています。私たちは日々のローターアクトの活動に取り組む中で、"奉仕を通した親睦とは何か"、"そもそも奉仕とは?親睦とは?"、"リーダーシップや責任感はどのようにして身につき、発揮できるのか"等の疑問や新たな意欲を感じてきました。このような問題意識をもち、実践していくことがローターアクトならではの良さと考えました。今回の交流会では『奉仕』『親睦』『リーダーシッ

プ』をキーワードに掲げ、グループワークを行ない、ローターアクトの原点を見つめ直したい思いから、本テーマを設定しました。

■メインプログラムについて
メインプログラムではまず始めに、第2750地区東京銀座ローターアクトクラブの、天野景太氏を講師としてお招きし、「ローターアクトについて」をテーマに御講演いただきました。ロータリーの歴史やロータリアンから見たアクトの存在意義、アクトの魅力など、とても充実した内容の発表を行っていただきました。
講演会の後は、グループワークを行いました。グループワーク①では、ローターアクトについて『奉仕』『親睦』『リーダーシップ』の何が一番重要かを各々が決定し、意見が同じ人同士でグループを作成し、意見交換をしました。グループワーク②では、席替えを行い『奉仕』『親睦』『リーダーシップ』のそれぞれの意見を持ったグループを作成し、意見交換を行い、更にそのグループを仮想のローターアクトクラブとして、お題として設定されたグループの背景から課題を見つけて、活動内容を企画するところまで行いました。
そして最後は、グループ②で企画した活動内容を各グループにて発表を行い、メインプログラムは終了しました。

■まとめ
参加されたロータリアンやアクターからは「アクトについて学ぶ機会があり大変良かったです」「アクターだけではなく、ロータリアンとしても良い学びになりました」「同地区

のアクターとこのような形で交流ができて、とても嬉しかったです」などの感想をいただきました。また、開催にあたりご協力いただきました、ロータリアンの皆様、並びにFacilitator役の皆様、アクターの皆様、誠にありがとうございました。
また、当プログラムの記念誌も作成しましたので、写真のQRコードよりご覧ください。活動内容は随時Instagramにて広報しておりますので、こちらもQRコードからフォローお願い致します。

ローターアクト学びの交流会
記念誌QRコード

Instagram QRコード

@ASHIKAGA.EAST.RAC

EVENT REPORT No,02

2024年8月9日

第28回インターアクト年次大会

宇都宮ロータリークラブ
青少年奉仕委員会 委員長 井上 加容子

2024年8月9日宇都宮市文化会館小ホールにて、「第28回インターアクト年次大会」が開催されました。

大会テーマは「フィクションが創造する多様性～What is True Freedom of Expression～」。ホスト校は栃木県立宇都宮女子高等学校白百合インターアクトクラブ、スポンサークラブは宇都宮ロータリークラブでした。会場には16のインターアクトクラブ（IAC）よりインターアクター119名、顧問教師20名、市田登ガバナーほか3名の来賓を含むロータリアン40名、総勢約180名が参加されました。

●開会式

開式のことばを宇都宮女子高等学校IAC副部長の麓由希恵さん、歓迎のことばと大会テーマについての思いをIAC部長の山木伸子さんが話され、続いてスポンサークラブの明賀一博会長、ホスト校の前橋均校長からも歓迎のことばがありました。その後、市田登ガバナーから来賓の挨拶を頂き、開会式を終了しました。

●研修Ⅰ　各学校活動報告

各校代表者から、パワーポイントなどを駆使しての活動報告がありました。会場のインターアクターたちは、他校の取り組みに対して、熱心に耳を傾けていました。

●研修Ⅱ　基調講演

午後からは「共感力を育む演劇」という演題で、とちぎ未来大使で俳優、脚本家、プロデューサー、バイリンガルアナウンサーなど多方面で活躍する岩瀬顕子様が登壇されました。講師の岩瀬さんは、本大会のホスト校の卒業生で、高校時代にはロータリークラブのお世話になり留学をされています。その高校時代の留学を含む実体験と人との出会いが、現在の演劇という仕事に繋がってゆき、新たな経

験や出会いを生み、そして共感力が育まれていくという講話に、来場者は興味深く聞き入っていました。

●研修Ⅲ　ワークショップ

会議室に移動し、インターアクターをランダムにチームに分けし、ホスト校の生徒がナビゲート役として参加。講師の岩瀬さんにも助言を頂くかたちでグループディスカッションが開催されました。

テーマは「～結婚式（披露宴）を計画しよう～」です。結婚式には様々な事情を持ったゲストが参加されます。多様性を持つゲストへの配慮、自身の考えや予算とのバランスなどをディスカッションしました。他校生とのチームであるため、「意見が出ないのでは？」との不安もありましたが、予想に反して多くの意見が飛び交っていました。

小ホームに戻り、代表者がワークショップをまとめた内容を発表。講師の岩瀬さんからは、脚本家ならではの厳しい講評をいただきました。

最後には、サプライズで宇都宮女子高等学校IAC部長の山木さんから、高校の大先輩である岩瀬さんへ、心のこもったお礼のことばが述べられました。

●閉会式

閉会式では、地区インターアクト委員会の磯貝太委員長から、ユーモアかつ熱い講評をいただき。約5時間にわたる大会を無事に終了しました。

ホスト校のインターアクターたちは、一年前

から大会に向け仲間を増やして準備を始めました。当日の朝、全員が不安げな顔をしていましたが、リハーサル、来場者受付、会場内誘導、式典サポート、昼食の準備や撤収、ワークショップでのナビゲートなど、ホスト校としての役割を一つずつ経験するたび、自信に満ち溢れた明るい笑顔に変わっていったのが印象的でした。インターアクターの傍らで、陰ながらサポートしてきたロータリアンたちも感動の一日となり、若い力に無限の可能性を感じる年次大会となりました。

NEW MEMBER
新入会員

宇都宮西RC

伊東写真館
代表
伊東 一平
(いとう いっぺい) 2024.7.18入会

創業71年伊東写真館の２代目です。
どうぞよろしくお願い致します。

宇都宮東RC

(株)辻由
代表取締役
辻 善文
(つじ よしのり) 2024.7.23入会

ロータリー奉仕理念を学び、自己成長と多くの人との交流を大切にしたいです。

小山中央RC

ふじせい工業(株)
代表取締役
藤本 和利
(ふじもと かずとし) 2024.8.5入会

どうぞよろしくお願い致します。

真岡RC

居酒屋 新昇
店長
西村 英人
(にしむら ひでと) 2024.8.1入会

一期一会。よろしくお願い致します。

馬頭小川RC

(株)ダイサン印刷
取締役部長
本多 美智男
(ほんだ みちお) 2024.8.7入会

新しいご縁が広がることを楽しみにしております。

足利RC

(福)両崖福祉会
清明苑・施設長
細貝 直樹
(ほそがい なおき) 2024.8.1入会

奉仕活動や交流を通して、ロータリアンとしてクラブの一員となれるように努力してまいります。

田沼RC

有限会社ヨコタスポーツ
従業員
横田 誠
(よこた まこと) 2024.7.2入会

地元地域の発展に貢献できるよう、ロータリー活動を通じて研鑽に努めます。

田沼RC

木村土建(株)
代表取締役
木村 一成
(きむら かずなり) 2024.7.2入会

よろしくお願いします。

田沼RC

青木エステート(有)
代表取締役
青木 大輔
(あおき だいすけ) 2024.7.2入会

はじめまして。こんにちは。青木と申します。よろしくお願いします。

栃木南RC

(株)トイテック
代表取締役会長
市川 隆司
(いちかわ たかし) 2024.5.9入会

よろしくお願い致します。

追 悼 ー物故会員ー

なかむら　よしたつ
中村 吉辰
所属：宇都宮東ロータリークラブ
2024年7年30日逝去(享年59歳)

ポール・ハリス・フェロー

きくち　けんじゅ
菊地 憲壽
所属：宇都宮東ロータリークラブ
2024年8年23日逝去(享年83歳)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 1回

1997-98年度 副SAA
1998-99年度 副幹事
2000-01年度 スマイルボックス委員長
2002-03年度 R米山記念奨学会委員長
2003-04年度 国際奉仕委員長
2004-05年度 副SAA
2005-06年度 職業奉仕委員長
2007-08年度 親睦委員長
2008-09年度 出席委員長
2009-10年度 クラブ奉仕委員長
2015-16年度 出席委員長

2024年主要行事予定

月	日・曜日	地　区　内	場　　所
9	3（火）	ゴルフ選手権大会	日光カントリー
	7（土）	青少年交換第１回オリエンテーション	古峯神社
10	6（日）	地区会員増強･公共イメージ合同セミナー	ホテルニューイタヤ
	10（木）	25-26年度第1回ガバナー補佐研修	ベルヴィ宇都宮
	13（日）	RLIパートⅡ	ホテルニューイタヤ
11	9（土）～10（日）	RYLAセミナー	栃木JIMINIE倶楽部自然の家みかも
	8(金)	24-25年度地区大会記念ゴルフ大会	鹿沼カントリークラブ
	14（木）	25-26年度第2回ガバナー補佐研修	ベルヴィ宇都宮
	15(金)	第27回地区親善野球大会前々夜祭	ホテルニューイタヤ
	17（日）	第27回地区親善野球大会	鹿沼市運動公園野球場（ヤオハンいちごパーク）
	30（土）	2024-25　地区大会　会長・幹事会　研修会 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会	ホテル東日本宇都宮
12	1（日）	24-25地区大会　　本会議	かぬまケーブルテレビホール(鹿沼文化センター)
	8（日）	2025学年度米山奨学生選考試験	ホテルニューイタヤ
	15（日）	青少年交換第2回オリエンテーション	とちぎ青少年センター

2025年主要行事予定 3月まで

1	9（木）	25-26年度第3回ガバナー補佐研修	ベルヴィ宇都宮
	19（日）	第2回諮問委員会	ベルヴィ宇都宮
2	9（日）	第1グループIM	
	15（土）	25-26年度財団補助金管理セミナー	ベルヴィ宇都宮
	22（土）	第3回諮問委員会	ベルヴィ宇都宮
	22（土）	第2回地区運営委員会	ベルヴィ宇都宮
	22（土）	25-26年度第4回ガバナー補佐研修	ベルヴィ宇都宮
3	2（日）	25-26年度地区チーム研修セミナー	ベルヴィ宇都宮
	9（日）	青少年交換第３回オリエンテーション	とちぎ青少年センター
	30（日）	25-26PETS・SETS	ベルヴィ宇都宮

国際ロータリー第2550地区 7月会員数報告

	クラブ名	例回数	会員数								40歳未満
			7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員	
第1グループ	大田原	3	19	19	2	2	2	2	0	2	0
	黒　磯	3	33	33	0	0	0	0	0	3	0
	西那須野	3	43	44	2	1	2	1	1	3	0
	黒　羽	3	7	7	0	0	0	0	0	0	0
	大田原中央	2	21	20	1	2	1	2	-1	1	0
第2グループ	烏　山	3	14	14	0	0	0	0	0	2	0
	氏　家	3	27	27	0	0	0	0	0	3	1
	馬頭小川	4	15	15	0	0	0	0	0	0	0
	高根沢	4	11	11	0	0	0	0	0	0	0
第3Aグループ	宇都宮	4	93	94	1	0	1	0	1	3	1
	宇都宮西	4	64	65	1	0	1	0	1	0	1
	宇都宮北	4	38	39	1	0	1	0	1	0	0
	宇都宮90	4	38	39	1	0	1	0	1	5	3
	宇都宮陽北	4	48	51	4	1	4	1	3	8	3
第3Bグループ	宇都宮東	5	102	102	1	1	1	1	0	0	2
	宇都宮南	4	56	56	0	0	0	0	0	6	0
	宇都宮陽東	5	48	48	0	0	0	0	0	10	0
	宇都宮陽南	4	19	19	0	0	0	0	0	5	3
	宇都宮さつき	3	23	23	0	0	0	0	0	4	2
第4グループ	真　岡	4	49	49	0	0	0	0	0	0	0
	益　子	4	32	33	1	0	1	0	1	3	0
	真岡西	5	38	38	0	0	0	0	0	5	0
	下野上三川	4	21	22	1	0	1	0	1	3	1
第5グループ	小　山	4	18	20	2	0	2	0	2	1	0
	小山南	4	15	16	1	0	1	0	1	2	0
	小山東	3	22	22	0	0	0	0	0	0	0
	小山北	4	24	24	0	0	0	0	0	0	2
	小山中央	3	23	24	1	0	1	0	1	2	0
第6グループ	栃　木	5	43	43	0	0	0	0	0	5	0
	栃木西	4	29	29	0	0	0	0	0	0	0
	岩　舟	2	8	8	0	0	0	0	0	0	0
	壬　生	4	16	16	0	0	0	0	0	1	0
	栃木南	4	35	37	2	0	2	0	2	8	1
第7グループ	日　光	3	17	18	1	0	1	0	1	4	0
	鹿　沼	4	63	63	0	0	0	0	0	2	4
	今　市	2	37	39	2	0	2	0	2	1	1
	鹿沼東	4	41	41	0	0	0	0	0	5	0
	鹿沼中央	2	11	11	0	0	0	0	0	1	0
	今市きぬ	2	26	26	0	0	0	0	0	0	0
第8グループ	足　利	2	20	21	1	0	1	0	1	2	0
	足利東	3	38	38	0	0	0	0	0	2	0
	足利西	2	10	11	1	0	1	0	1	0	0
	足利わたらせ	3	28	28	0	0	0	0	0	0	0
第9グループ	佐　野	4	47	48	1	0	1	0	1	0	0
	葛　生	3	39	39	0	0	0	0	0	0	0
	田　沼	4	43	45	3	1	3	1	2	0	0
	佐野東	3	21	21	0	0	0	0	0	2	0
	47RC		1533	1556	31	8	31	8	23	104	25

Rotary THE MAGIC OF ROTARY DISTRICT 2550

「ロータリーを楽しもう」

地区大会

２０２４年
１１月３０日(土)～１２月１日(日)

～地区大会テーマ～
ロータリーの楽しみを学び
鹿沼を知って
最高のジャズを聴いて
ロータリアンである自分に誇りを

記念ゴルフ大会　１１月８日（金）
会場：鹿沼カントリークラブ

３０日

会長・幹事会　13：30～
会場：ホテル東日本宇都宮
地区大会特別講演１　15：40～ ※参加自由
「ロータリーの楽しみとは」

RI 会長代理ご夫妻晩餐会
会場：ホテル東日本宇都宮 17：30～
歓迎コンサート「古峯神社雅楽部」

１日

地区大会本会議　9：00～
会場：かぬまケーブルテレビホール
地区大会特別講演２　11：25～
「シウマイの街鹿沼～崎陽軒の発展～」

ジャズコンサート　15：25～
「根市タカオジャズカルテット」

崎陽軒会長 野並直文様

ベース＆リーダー　根市タカオ様

慶大在学中よりプロのバンドに加入。後「大橋巨泉とザ・サラブレッズ」を結成
日本テレビ「11PM」等TVやラジオで活躍し、単独でアメリカのTV出演。
日米野球の前夜祭や、来日したクリントン元米国大統領の晩餐会にて演奏。
また、上皇・上皇后両陛下、現天皇陛下ご臨席の下、御前演奏後、拝謁し、
御怡悦のお言葉を賜る。

２０２４－２０２５年度　国際ロータリー第２５５０地区　地区大会事務局
ガバナー事務所内
〒321-0945 宇都宮市宿郷 5-21-15 ベルヴィ宇都宮内
TEL028-651-2550 FAX028-651-2551 E-mail m2550@agate.plala.or.jp
ホストクラブ：鹿沼 RC コ・ホスト：鹿沼東 RC　鹿沼中央 RC

国際ロータリー　第２５５０地区
地区大会タイムスケジュール

11/8(金) 記念ゴルフ大会
会場:鹿沼カントリー倶楽部

11/30(土) 会長・幹事会
会場:ホテル東日本宇都宮

１３:００	受付
１３:２５	RI会長代理ご入場
１３:３０	開会・点鐘 国歌・ロータリーソング斉唱
１３:３５	開会の言葉 RI会長代理ならびに来賓紹介
１３:５０	ガバナー挨拶
１４:００	RI会長代理挨拶
１４:２０	地区会計収支報告　監査報告　承認
１４:３５	２０２３－２０２４年度各種表彰 米山記念奨学会及びロータリー財団表彰
１４:４５	地区委員会報告
１５:１５	閉会・点鐘

11/30(土) 地区大会研修会
会場:ホテル東日本宇都宮 ※参加自由

１５:３０	開会・点鐘 ガバナー挨拶、並びに講師紹介
１５:４０	特別講演1 演題「ロータリーの楽しみとは」 質疑応答・謝辞
１６:５０	閉会・点鐘

11/30(土) RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
会場:ホテル東日本宇都宮

１７:００	受付・登録開始
１７:３０	RI会長代理ご夫妻入場
１７:３５	開会の言葉
１７:４０	オープニングコンサート 「古峯神社雅楽部」
１８:００	歓迎の言葉 RI会長代理ご夫妻・ご来賓紹介 ガバナー挨拶 RI会長代理ご挨拶
１８:２５	乾杯・祝宴
１９:５５	手に手つないで
２０:００	閉会の言葉

ホテル東日本宇都宮

かぬまケーブルテレビホール

12/1(日) 地区大会本会議
会場:かぬまケーブルテレビホール

〈午前の部〉

８:３０	受付・登録開始
９:００	RI会長代理ご夫妻入場
９:０５	開会・点鐘 国歌・ロータリーソング斉唱 物故者黙祷
９:１５	開会の言葉 歓迎の言葉
９:２５	RI会長代理紹介 ご来賓・地区外ロータリアン紹介
９:３５	ガバナー挨拶並びに地区現況報告
９:４５	RI会長代理挨拶並びにRI現況報告
１０:１５	大会委員会報告並びに上程 登録委員会・資格審査委員会 決議委員会・大会決議案採択 選挙管理委員会
１０:３５	来賓祝辞 栃木県知事　福田 富一様 鹿沼市長　松井 正一様 祝電披露 記念事業目録贈呈
１０:５５	各種表彰 ロータリー奉仕部門賞・R財団大口寄付者表彰 ガバナー賞・会員増強優秀賞・地区功労賞 財団地区功労賞・記念ゴルフ大会表彰
１１:１５	記念品贈呈 RI会長代理ご夫妻 直前ガバナー、直前地区幹事、直前会計長
１１:２５	特別講演２ 演題「シウマイの街鹿沼～崎陽軒の発展～」 崎陽軒　野並 直文会長
１２:２５	諸事連絡
１２:３０	昼食・休憩　「シウマイ弁当」

〈午後の部〉

１３:１５	特別参加者紹介 青少年奉仕 RYLA・インターアクトクラブ・青少年交換学生 ロータリー財団学友会紹介 米山学友・奨学生紹介
１４:１５	ガバナー補佐紹介 ロータリークラブ紹介
１４:３５	ローターアクトクラブ紹介
１４:４５	ガバナーエレクト、ガバナーノミニー紹介 ガバナーエレクト挨拶 ガバナーノミニー挨拶
１４:５５	次期地区大会開催ホストクラブ代表挨拶
１５:００	RI会長代理所感
１５:０５	ガバナー謝辞
１５:１０	閉会の言葉 閉会・点鐘

～～～　小ホールへ　会場移動　～～～

１５:２５	ジャズコンサート 「根市タカオジャズカルテット」
１６:３０	ロータリーソング 「手に手つないで」

国際ロータリー第 2550 地区
2024-25 年度ガバナー　市田　登（鹿沼ＲＣ）
地区大会実行委員長　倉松　俊弘（鹿沼ＲＣ）
記念ゴルフ大会会長　大門　信吾（鹿沼東ＲＣ）
記念ゴルフ大会実行委員長　美野輪弘之（鹿沼東ＲＣ）

2024-25 年度　国際ロータリー第 2550 地区

地区大会記念ゴルフ大会のご案内

拝啓　暑さ厳しい折から皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素はロータリー活動に対し格別のご理解ご協力を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。
さて、下記の通り国際ロータリー第２５５０地区　2024-25 年度地区大会記念ゴルフ大会を、漫画「風の大地」での聖地でありそして伝統ある「鹿沼カントリー倶楽部」様におきまして開催する運びとなりました。
つきましては、ロータリアンの皆様多数のご参加を賜り、懇親を深めていただきたくご案内申し上げます。
なお、各クラブ対抗団体戦も企画しておりますので各クラブ最低３名以上の御参加をお願いいたします。

敬具

記

開 催 日：２０２４年１１月８日（金）

開催場所：鹿沼カントリー倶楽部

鹿沼市藤江町 1545-2　TEL0289-75-2131

以上

別紙大会要項をご覧いただき、申込用紙にご記入の上**９月３０日（月）**までにお申込み下さいますようお願いいたします。

報告先：ガバナー事務所内　地区大会記念ゴルフ実行委員会
TEL028-651-2550　FAX028-651-2551
e-mail:m2550@agate.plala.or.jp

地区大会記念ゴルフ大会実施要項

大会日時：２０２４年１１月８日（金）
大会会場：鹿沼カントリー倶楽部　8：30 スタート
　　鹿沼市藤江町 1545-2　TEL0289-75-2131
　　北アウト、イン、南アウト、イン、黄金コース　５コース使用
組合せ並びにスタート
　当日の組み合わせ並びにスタート時間については登録締め切り後に、各クラブ宛ての
　メール配信にてお知らせいたします。当日は各自スタート３０分前までに受付を完了してください。

競技方法：18 ホールストロークプレー

競技規則：ペリア方式・トリプルボギーにて打ち切り・最高ハンデ 36
　同ネットの場合年長者上位
　JGA 競技規則及び鹿沼カントリー倶楽部ローカルルール適用
　スルーザグリーン６インチプレース可、グリーン上ワングリップ OK
　集計は乗用カート備え付けのタブレットにより行いますのでスコアの入力をお願いします。

クラス別：一般　　65 歳未満　　（白マーク）
　シニア　　65 歳～75 歳 未満　（シルバーマーク）
　グランドシニア　　75 歳から　　（赤マーク）
　レディース　　（赤マーク）
　各クラブ対抗団体戦は、上位３人のネット合計により決定します
　　同ネットの場合は 3 人の合計年齢が高いチームを上位とします

登 録 料：￥7,000 円/１名（内訳　登録料 6,000 円＋チャリティー1,000 円の合計となります）
　各クラブで取りまとめの上一括お振込みをお願いします。（ご入金をもって参加登録といたします）
　なお、領収書は「振込金受取書」をもって代えさせて頂きます。

振 込 先：栃木銀行　鹿沼支店　普通　口座番号　1128169
　口座名義　RID2550 地区大会ゴルフ大会
　（アールアイディニゴゴゼロチクタイカイゴルフタイカイ）

プレー費：7,500 円（昼食込）65 歳以上割引あり身分証明書必要
　なお、鹿沼 CC メンバー様はメンバー料金になります
　キャディーご利用希望の方はご連絡ください。鹿沼 CC には専属キャディーがおらず別手配になるため
　キャディーフィーお一人 4,500 円、カート 1 台 4 人分なら 18,000 円プラスになります。
　なお、キャディー必要の方同士の組み合わせとなり、先着 10 組程度手配いたします。

表　　彰：個人戦
　●レディースの部　１位～５位　　●グランドシニアの部１位～５位　以下５飛び賞　BB　BM
　●シニアの部　　１位～１０位　以下５飛び賞　BB　BM
　●一般の部　　１位～１０位　以下５飛び賞　BB　BM
　●ベストグロス賞　（各部門ごと）
　●ドラコン、ニアピン　午前中のみ
　団体戦
　●１位～５位　各クラブネット上位 3 名の合計
成績発表並びに懇親パーティーは午後 4 時頃を予定しております。

なお、登録者が不参加の際は、恐れ入りますが登録料の返却は致しかねますのでご承知おきください。

要項・名簿
ダウンロードは
こちら

2024-25 年度地区大会記念ゴルフ大会出場者名簿

クラブ名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

報告者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　連絡先＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

クラス別、キャディー要不要を必ず〇で囲んでください

No.	氏　　名	クラス別 生　年　月　日	ｷｬﾃﾞｨｰ 要・不要
1	ﾌﾘｶﾞﾅ	一般・シニア・グランド・レディース 年　月　日　歳	要・不要
2	ﾌﾘｶﾞﾅ	一般・シニア・グランド・レディース 年　月　日　歳	要・不要
3	ﾌﾘｶﾞﾅ	一般・シニア・グランド・レディース 年　月　日　歳	要・不要
4	ﾌﾘｶﾞﾅ	一般・シニア・グランド・レディース 年　月　日　歳	要・不要
5	ﾌﾘｶﾞﾅ	一般・シニア・グランド・レディース 年　月　日　歳	要・不要
6	ﾌﾘｶﾞﾅ	一般・シニア・グランド・レディース 年　月　日　歳	要・不要
7	ﾌﾘｶﾞﾅ	一般・シニア・グランド・レディース 年　月　日　歳	要・不要
8	ﾌﾘｶﾞﾅ	一般・シニア・グランド・レディース 年　月　日　歳	要・不要
9	ﾌﾘｶﾞﾅ	一般・シニア・グランド・レディース 年　月　日　歳	要・不要
10	ﾌﾘｶﾞﾅ	一般・シニア・グランド・レディース 年　月　日　歳	要・不要

※足りない場合はコピーしてご利用ください。

振込金額内訳　参加人数＿＿＿＿＿人　×　7,000 円　＝＿＿＿＿＿＿＿円

送金日　2024 年　　月　　日　（予定）

振込先　栃木銀行　鹿沼支店　普通　口座番号　1128169　RID2550 地区大会ゴルフ大会
（アールアイディニゴゴゼロチクタイカイゴルフタイカイ）

申し込み・送金　締め切り日　9 月 30 日（月）　**e-mail:m2550@agate.plala.or.jp**

Rotary Region 1, 2 & 3
コーディネーター NEWS
2024年9月号　No.1
発行：Region 1, 2 & 3
RC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC
行動計画推進リーダー
国際大会推進チーム

「クラブが個性を保持しつつ成長していくには？」

第３地域　ロータリーコーディネーター　中川　基成（あすか RC）

いかなる組織も結成されて時間が経過すると、その組織の理念のもとに積み重ねられた歴史や人間関係を通じて独自の組織風土ができあがり、やがてそれが組織の個性となっていきます。
魅力的で良き個性はその組織を支え成長させる原動力にもなります。言い換えれば、組織において個性と成長は両立もしくは連動していくといってもよいでしょう。

ロータリークラブも同様に各クラブにはそれぞれの個性があります。
しかし、残念ながらクラブ独自の個性があっても、成長できないでいるクラブも多くあります。クラブに出来上がった個性は簡単に捨てることや変えることは難しいですが、誰から見ても魅力的な個性に高めていく努力はクラブの成長のためには必要であります。
では、ロータリーにおける魅力的で良き個性とは、如何なるものでしょうか？
まずは、ロータリーの奉仕の理念に集った会員諸氏が、５つの中核的価値観　即ち奉仕、親睦、リーダーシップ、多様性、高潔性をしっかりと堅持して会員同士が互いに学び合うことです。
また、一部の会員だけではなく、できるだけ多くの会員がクラブの奉仕活動に参加行動することによって一体感が醸成され、そのクラブの魅力が生まれて、より良き個性が育っていくものと思います。

自クラブに対する客観的考察の第一歩として、クラブの会員全員に対して会員満足度調査（My Rotary にひな形あります）をお勧めします。それをもとに会員同士でクラブの現状と将来についてお互いの率直な意見交換をしていくことが、クラブの成長への第一歩を踏み出す契機になると思います。
さらにクラブ活性化の重要なキーポイントは、行動計画（Action Plan）の推進であります。
行動計画に沿ってクラブが３年目標（3-Year Rolling Goals）を設定するネライは次の３点であります。
1. 継続性があること　2. シンプルで整合性があること　3. 地域適応力があること
是非、ロータリーの行動計画にある４つの優先事項に基づいて、自クラブの振り返りと新たな取組によってクラブの活性化を図ることが強く望まれます。
（ ４つの優先事項：・より大きなインパクトをもたらす　・参加者の基盤を広げる
・参加者の積極的なかかわりを促す　・適応力を高める　）

ロータリーでは年齢や経験を問わず、様々なプログラムの奉仕活動やラーニングをつうじて、人生を学び成長する機会を得ることができます。それがロータリーのかけがえのない魅力となって、クラブが成長し、質・量ともなった会員増強につながっていくものと確信いたします。

Rotary Region 1, 2 & 3
コーディネーター NEWS
2024年9月号　No.2
発行：Region 1, 2 & 3
RC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC
行動計画推進リーダー
国際大会推進チーム

DEI と Belonging

第２地域　ロータリー公共イメージコーディネーター　神野　正博（七尾 RC）

７月 26 日に開幕したパリオリンピックは、多くの感動を私たちに与えてくれました。特に開会式は、某新聞の見出しを借りれば、まさに「寛容な社会」を訴えるメッセージ性の高いものでした。

Diversity 多様性を Equity 公平に Inclusion インクルージョンすること、すなわち、紛争と分断の時代だからこそ、「多様性のある人々を等しく一人残さず受け入れる寛容さ」を求めたものだったと言えるのではないでしょうか。そんな意味で、ロータリーの DEI は世界における社会活動の潮流の先端にある考え方と言っていいでしょう。

さて、皆さまが愛読している（はずの）雑誌、『ロータリーの友』は国際ロータリーの地域公式雑誌として、紙媒体でも届けられますが、電子版アーカイブとして、私たちは最新号からバックナンバーまでを見ることができます。そして、私は、毎年、考え抜かれた配色で表紙に RI 会長が登場する７月号を楽しみにしています。それは、７月号の RI 指定記事（全世界共通記事）である会長メッセージとカバーストーリーに、その年度のリーダーが何を一番言いたいのかが出てくるからなのです。これは各地区のガバナー月信第１号の７月号のガバナーメッセージも然りかもしれません。

メンタルヘルスを強調したゴードン R. マッキナリー2023-24 年度 RI 会長の第一声は、「ロータリーは会員と世界の人々のために動き、恒久的な平和を築くために尽力し、全ての活動に帰属意識とインクルージョンを浸透させています。」でした。そして、ステファニーA. アーチック 2024-25 年度 RI 会長の第一声は「ロータリーが本領を発揮できるのは、クラブでインクルージョンと帰属意識が育まれたときです。実際、帰属意識こそが「ロータリーのマジック」そのものだと言っても過言ではありません。インクルージョンと帰属意識に焦点を当てれば、共通の目的のために人々は結束しやすくなります。」です。

お二人とも、インクルージョンと帰属意識 Belonging を強調したことは偶然ではないと思います。会員数の漸減に悩むロータリーにとって、多様な仲間を受け入れ Inclusion、会員の帰属意識を育むことこそ、退会防止につながるからです。

なぜ、ロータリーに帰属しているのか？一人ひとりの会員に、会員の数だけの理由とストーリーがあるはずです。そのストーリーのための奉仕活動や親睦活動があるはずです。そして、そのストーリーを外部や内部に広報することで、ロータリーの公共イメージが向上し、より強い帰属意識が涵養されるのではないでしょうか。

EMGA として

第１地域　恒久基金・大口寄付アドバイザー　細川　吉博　（帯広北 RC）

ロータリー財団の使命は『ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること』とされています。1917 年に発足した財団はそれから 100 年以上に渡り世界中で積極的に活動してきました。1905 年発足の国際ロータリーも行動計画を定め、四つの優先事項を柱とする計画を立て、その時代の必要とする事項に適応するようしてきました。しかし現在、世界の各地で今なお紛争や自然災害が発生している状況が続いています。さらに驚異的に減少したとしてもなお命の危険に晒されるポリオの発生も存在します。

その様な状況だからこそ、私たちロータリアンはグローバルな視点を持って平和や災害の分野に積極的に目を向ける必要があるのではないでしょうか。年次基金や恒久基金、ロータリー災害救援基金そしてポリオプラス基金、グローバル補助金への寄付について、その意義をご理解頂き、ぜひ積極的にご寄付していただきたく思います。特に恒久基金につきましては、その寄付が将来にわたって末永くロータリー活動を支えることを目的に、元金を使用せず、投資に運用し、運用益のみが使用されます。その運用益の使われ方では寄付者が希望する分野を指定することもできます。ロータリー財団の 2025 年までに 20 億 2500 万ドルの恒久基金（一部誓約を含む）の目標はロータリーの活動を将来にわたり安定的に活性化していくものになると考えています。

私たちひとりひとりの寄付や活動は小さく、まさに水滴が水面に落ちて広がる輪の様なものですが、その輪が集まることで大きな波に、そして世界では大きなうねりになるのではないでしょうか。是非ロータリアンの力でそのうねりを起こしましょう。

ロータリーでの「二つの公式標語」、「四つのテスト」を信念として活動することは、真のロータリアンとして私たちを社会人として鍛え、成長させてくれます。この精神的に鍛錬する場を多くの人に広めて、より良い世界を実現していく必要があります。そのためにもロータリーのイメージ向上が必要です。ロータリー活動を活性化することは平和な世界を築くことにつながると信じています。

今年度はメジャードナー、アーチ・クランフ・ソサエティ（AKS）など認証された方の顕彰行事を計画しています。

ご自身の成長の証としてそれぞれのレベルでの認証を目指していただければ幸いです。どうか恒久基金・大口寄付アドバイザーの私たち 3 名を活用していただけますよう宜しくお願いいたします。

お知らせ

壬生ロータリークラブの事務局が例会場と同じ住所になりましたので、ご案内させていただきます。

■壬生ロータリークラブ 事務局住所の変更

変更後 下都賀郡壬生町壬生甲3705-1
星の宮カントリークラブ
TEL.0282-82-1128

コラム

今月号表紙
『瀧澤家住宅』さくら市(旧氏家町)

当主の瀧澤喜平治(1846年-1917年)は、栃木県会議員、旧氏家町長、貴族院議員等を歴任。明治33年4月9日に上棟した、県指定文化財の建物です。
鐵竹堂・蔵座敷・土蔵が当時の姿のまま残る屋敷は、当時の景色と暮らしに想いを馳せる貴重な文化財となっています。

市田ガバナー公式インスタグラム

市田ガバナーの活動の様子など
情報発信しています!
ぜひフォローお願いします。

@GOVERNOR_ICHIDA.2550

ユネスコ無形文化遺産 国指定重要無形民俗文化財

鹿沼秋まつり彫刻屋台

今月の彫刻屋台:「天神町」

白木造り、脇障子のみ飾金具付黒漆塗、彫刻材はイチョウとも、栃とも言われている。白木彫で一部朱入り。鬼板(おにいた)と懸魚(げぎょ)は、2匹の豪壮な「雄竜」が、波間に相対じしたさまである。琵琶板や外欄間は「尾長鳥に梅(一部桜)」を配し、緻密な「小桜」の技法を見せている。
彫刻は竜が中心となり、その見せ場は脇障子の「竜と虎」である。障子回りも、うしろ障子も竜の彫刻である。
高欄下(こうらんした)及び車隠しは「牡丹に唐獅子」で統一されている。厚みのある彫刻は安定感があり、均整のとれた彫刻屋台となっており、全体的に丁寧なのみの冴えを見せている。
江戸期(年代不詳)製作の屋台で、彫師は戦前の調査では磯辺敬信であるという。昭和62年に屋根と台輪を、県・市の助成にて修復した。
平成13年には、文化庁の助成にて鬼板と懸魚が修復された。
(昭和56年市指定有形文化財)

2024年9月1日

ガバナー月信編集チーム
【発行責任者】
地区幹事　金子昭彦(鹿沼RC)
【メンバー】
櫻井武彦・瀬谷一世・星野詠一・香川道雄・内野義忠・浅野知則　以上 鹿沼RC